

サステナビリティファイナンス レポーティング(1/2)



2025年11月

- 株式会社SUBARU(以下、当社)は、2023年10月30日にサステナビリティファイナンス・フレームワークを策定し、2024年9月に100億円のグリーンボンドを発行/調達しております
- 調達資金の全額を適格クライテリア(グリーン)の一部に充当しており、未充当残高はありません

1. 調達概要(2025年3月末時点残高)

	借入日	償還/返済期限	年限	調達額
第10回無担保社債 (グリーンボンド)	2024/9/4	2034/9/4	10年	100億円

2. 調達資金の充当状況(2025年10月末時点)



4億円

ゼロエミッション車

96億円

再生可能エネルギー

3. インパクト・レポーティング

- 環境へのインパクトは以下のとおりです

	適格クライテリア (GBP 適格事業区分)	資金充当額	インパクト・レポーティング
製品の カーボンニュートラル (グリーン適格事業)	ゼロエミッション車(クリーン輸送) - ゼロエミッション車(ZEV)の車両及びバッテリー等の構成部品の開発・製造に関する研究開発、設備投資及び製造原価 - バッテリー製造会社への投融資・その他支出	4億円	- ZEV連結販売台数 (2024年度実績):17.7千台 - ZEVによるCO₂排出削減量 (2024年度実績):384,281 t-CO₂
企業活動の カーボンニュートラル (グリーン適格事業)	再生可能エネルギーの導入(再生可能エネルギー) - 製造活動及び販売活動における再生可能エネルギー(太陽光発電、風力発電等)への投資 - 再生可能エネルギー由来の電力等の購入費用	96億円	- 群馬 本工場、宇都宮 南工場での水力発電100%省エネ由来の電力購入 - 東京事業所でのグリーン電力証書購入 - 群馬 大泉工場での非化石証書の購入 - CO₂排出削減量: (2022年度実績):43,652 t-CO₂

(ご参考)

サステナビリティファイナンス・フレームワーク: [サステナビリティファイナンス | 株式会社SUBARU\(スバル\)](#)

当社のサステナビリティへの取組: [サステナビリティ | 株式会社SUBARU\(スバル\)](#)

[統合レポート | 株式会社SUBARU\(スバル\)](#)